




2018年(平成30年)11月29日(木) NO 128号

# K-PURO NEWS






## 【事業所】

◆ 商号	株式会社 ケイプロ	<a href="http://www.k-puro.co.jp">http://www.k-puro.co.jp</a>
◆ 屋号	都市防犯プランニング社	mail info@k-puro.co.jp
◆ 本社	埼玉県蕨市中央 1-7-1 シティタワー蕨	TEL 048-446-9445
◆ 千葉支店	千葉県千葉市中央区新町 1-20 江澤ビル	TEL 043-243-6110

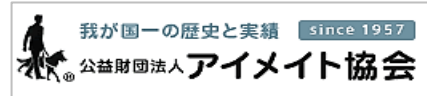
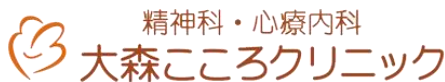
## 【業務内容】

 機械警備事業	弊社独自のセキュリティプランニングに SECOM・ALSOK・CSP のインフラを使用
 防犯カメラ事業	周辺環境・建物構造・人的要因・犯罪データを分析し有効かつ適正な位置へ設置
 メンテナンス事業	消防設備点検・工事から AED 幹旋に至るまでのメンテナンス業務の取扱い

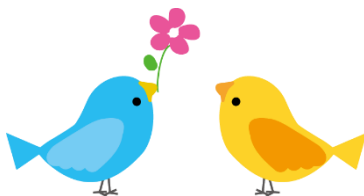
## 【加盟団体】

 RID2770	川口モーニングロータリークラブ	<a href="http://kawaguchi-morning.jp/">http://kawaguchi-morning.jp/</a>
 起 NPO 法人	さいたま起業家協議会	<a href="http://www.saitama-kk.org/">http://www.saitama-kk.org/</a>
 公益社団法人	千葉東法人会	<a href="http://www.chibahojin.jp/">http://www.chibahojin.jp/</a>
 一般社団法人	千葉市中央区倫理法人会	<a href="http://www.rinri-chiba.org/">http://www.rinri-chiba.org/</a>
 公益財団法人	モラロジー研究所	<a href="http://www.moralogy.jp/">http://www.moralogy.jp/</a>

## 【応援団体・企業】



## 今月の言葉



人は一人で生きることにはできません。  
生きるためには、自然が育んだもの、他人が手をかけたものを  
食べなければなりませんし、  
その行動によって、周囲の環境にも何らかの影響を及ぼします。

人間関係にも同じことがいえます。

「他人には一切迷惑をかけない」というのは無理な話なので、迷惑をかける以上に、他人の役に立とうとする気持ちを育てていきたいものです。

そして「お互いに迷惑をかけ合う間柄」であればこそ、相手を許し、相手の欠点を包み込むような心を持つ必要があるのではないのでしょうか。

## 今月の良い話

## 信用は無限の財産なり



当時、西新井駅周辺には不動産会社は1軒しかなく、その経営者が私の知人で、「不動産は人に喜ばれるよい商売だから」と勧めて下さった。それで終戦から10年後、20歳の時に自宅の一室で始めました。資格制度も整っていないような状況だったので、机と電話一本だけで不動産業を開始しました。ただ、その頃は電話自体が財産で、大卒の初任給が1万5千円の時代に20万円という大金を払って電話線を敷いたんです。そのことによって自然と我が家に人が集

まり、地域の憩いの場になりました。人が集まると情報も集まってくるものです。まだ農家が多く残っていたんですけど、土地を売りたい人がいると聞くと、アパート建設を提案して、徐々に仕事を増やしていきました。

.....

仕事を始めて何よりもありがたかったのが、「ソノさんの娘なら・・・」とあって、母・ソノが築いた信頼によって仕事をさせていただいたことでした。

私が言うのもおこがましい話ですが、母は絶対に悪口を言わず、どんなことが起きても全部善意に解釈する菩薩様のような人でした。

1944年、私が10歳の時に父が亡くなると、37歳だった母は女手一つで4人の子供を育ててくれたんです。戦後の苦しい時期だったにも拘わらず、子供たちに一切苦しさは見せませんでした。「難が有って初めて『有難う』になる。だから難があって当たり前」

「上を見ればきりが無いし、下を見てもきりが無い。皆それぞれ与えられた場で真剣に生きているのだから、人と比べてはいけませんよ」。母の口癖でした。

母の姿から、コツコツと真面目に一所懸命に打ち込むことが、信用を生むのだと教えられました。

.....

アパートの管理会社として、大家さんの代わりに家賃の集金や入居希望の問い合わせ、クレーム対応など煩雑な仕事を全て受け入れました。

家賃を滞納する方もたまにはいましたが、大家さんに迷惑をかけないと決めていたので、会社で家賃を立て替え、大家さんにお支払いしていました。

ですから大家さんにはとても喜ばれました。

.....

以前母から、「成長し、アンテナが高くなると、風当たりも強くなるから気をつけなさいいけないよ」と教えられました。おかげさまで2008年に日本賃貸住宅管理協会で初の女性会長を拝命し、その他数々の長を任せていただきましたが、立場が上がるごとに、母の教養を胸に気を引き締めて歩むことができました。たとえ風当たりが強くなったとしても、自分の中の土台、つまり根っこがしっかりしていれば、どんなに揺れがきても大丈夫。私にとってその根っこは、感謝の思いでした。生んでくれた両親や不動産業に導いて下さった方、そして、これまで支えて下さった多くの方々への感謝の念が、私を支えてくれたんです。

北澤 艶子 北澤商事会長・公財) 日本賃貸住宅管理協会会長 記事提供 致知出版社

## 今月の良い話 マスオさんに学ぶ夫婦関係が上手くいく9つのヒケツ

- 【1】 自分の女性を見る目を誇る  
面接官を任され、いい人材を採用し、カツオに「見る目があるね」と言われたときの一言  
「なんてたって僕はサザエを選んだ男だからね」
- 【2】 自分が悪いと思ったら素直に非を認める  
プライドを優先せず自ら謝れるマスオさん  
「サザエごめんよー。許してくれよ」
- 【3】 マイナス面も優しくフォローする  
うっかり失敗することも多いサザエさんに一言  
「それがサザエのいいところだけだね」
- 【4】 恋人のことを全面的に応援する  
サザエさんが新しく習い事を始めようとして、マスオさんに相談した際の一言  
「君の好きなようにやればいいよ」
- 【5】 外見もたっぷり褒める  
サザエさんのことを本当に美人だと思っていて、他人の結婚式で花嫁より目立つのを心配したときの一言  
「君がそんなに綺麗だったら、花嫁に失礼じゃないか」
- 【6】 自信を持って愛を誓う  
ひよんなことからマスオさんに浮気疑惑が浮上したとき、誤解を解こうとして発した一言  
「僕が君を愛していることくらい分かっているだろう？」
- 【7】 頑張り屋さんの奥さんを気遣う  
家事と子育てに忙しいサザエさんを気遣った一言  
「たまには羽を伸ばしておいで。タラちゃんは僕がみるよ」
- 【8】 きちんと名前を呼びながら伝える  
結婚後も変わらず彼女を下の名前で呼び続け、感謝の気持ちを忘れないマスオさん  
「サザエ、いつもありがとう」
- 【9】 満面の笑顔で玄関を開けながら言う  
毎日変わらない笑顔で帰宅するマスオさん  
「ただいまー！」



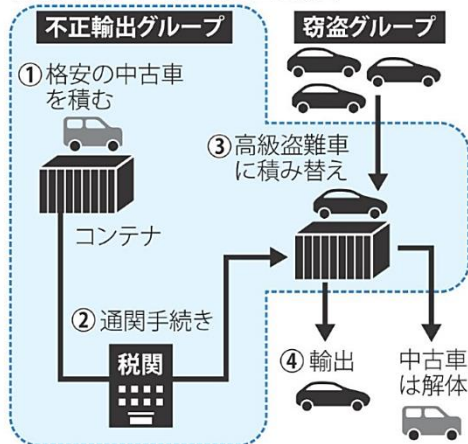
////////////////////////////////////

フグ田マスオ 大阪府出身 早稲田大学卒 海山商事営業課勤務 28歳 お見合い結婚  
記事提供 思わず涙する感動する秘話

## 事件ファイル NO128

## 高級車窃盗輸出の構図

### 高級車窃盗・輸出事件の構図



国産高級車を盗んで不正に輸出したとして、大阪、京都など4府県警の合同捜査本部は11月15日、パキスタン人の自動車販売会社社長(55)＝東京都北区＝ら12人を窃盗や関税法違反(無許可輸出)などの容疑で逮捕したと発表した。

盗難車は、正規の輸出許可を受けた中古車とすり替えて輸出し、発覚を逃れていた。

大阪府警によると、不正輸出した盗難車は少なくとも約200台(総額約17億円相当)に上るといふ。

容疑者らは、他容疑者らのグループに窃盗を依頼し、盗難車を茨城県内で保管。オークションで格安の中

古車を購入し、コンテナに積んで通関手続きを受けた後、盗難車に入れ替えていた。中古車は解体し、盗難車は横浜港からパキスタンやアラブ首長国連邦(UAE)などに輸出していた。調べに対し「レクサスやランドクルーザーは人気でよく売れた」と供述しているという。

## プロ太の小話集 NO128

## 『最新体重計』

太った婦人がデパートで体重計を選んでみると、最新式と宣伝されている製品が目にとまった。どう見ても普通の体重計だったので、彼女は店員に説明を求めた。

「この体重計のどこが最新式なんですの？」

「はい奥様、実はこの体重計、量った体重を音声で教えてくれるんです」

「まあ、そんなの恥ずかしくて嫌だわ」

「ご安心下さい。この体重計は男性と女性を自動的に判別して、女性の方がお乗りになった場合には、少し控えめに体重を告げる仕組みになっております」

その言葉を聞いた婦人は安心し、その製品を買うことに決めた。

だが、かなり高価だったこともあり、一度試してからにしたいと申し出た。

「はい、ご遠慮なく」

店員がそういって体重計を準備するのを待ち、婦人はハイヒールを脱いでそっと体重計に乗った。やがて計測が済み、穏やかな人工音声がかけた。

「この装置は一人用です・・・」



今月のK-PURO ニュースいかがでしたか？

二面でご紹介したとても素敵な北澤艶子さんは、隣接町のロータリークラブの方で、私が所属するロータリークラブの例会にもよく顔を出してくれます。環七の西新井周辺を走っていると北澤商事の大きな看板がいくつも目に入ります。今まで大地主だろうと思っていましたが、致知を読み、裸一貫、信用と笑顔と感謝の心で会社を大きくされた方とはじめて知りました。記事の内容はどれも心に落ちる言葉ばかり。今度ゆっくりとお話を伺いたいものです。

注：プロ太とは、写真のK-PURO番犬です (体長10メートル・体重1トン・無敵無敗)